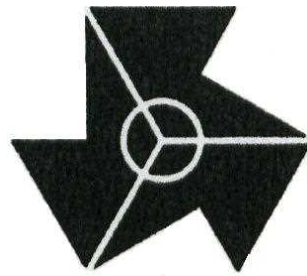


2022（令和4）年度

第77回 大阪高等学校 総合体育大会テニス大会

日 程 令和4年 8月 9日～8月14日 （1・2年生大会予選）
 令和4年 8月16日～8月19日 （1・2年生大会本戦）
 令和4年 8月 9日～8月12日 （3年生大会）

会 場 蜻蛉池公園、マリントennisパーク北村、ミズノスポーツプラザ舞洲
 鶴見緑地、各学校テニスコート



大阪高等学校体育連盟テニス専門部

大会役員

大会会長 向井 正明 (交 野)

大会委員長 (大会レフェリー)
鈴木 将二 (長 野)

大会副委員長 (アシスタントレフェリー)
浦 尊博 (摂 津) 遠藤 充建 (河 南)
大内 康弘 (泉 北) 奥田 訓之 (北かわち阜が丘)
直川 雅史 (高槻北)

大会委員 (会場レフェリー)

明石 秀夫 (箕面東)	犬伏 誠 (鶴見商業)
岩田 泰一 (池 田)	奥井 保亘 (城東工科)
奥井 みなみ (桜 宮)	加川 眞一 (箕 面)
加藤 裕美 (大 冠)	加藤 祐子 (北摂つばさ)
岸上 啓幸 (関大北陽)	衣笠 和彦 (大阪商業大学)
呉田 未来 (枚方なぎさ)	阪上 哲郎 (槻の木)
笹井 伸郎 (大商学園)	重松 一剛 (吹田東)
下岡 絵里 (東淀川)	下向 真治 (洪 谷)
鈴木 雄一朗 (日 新)	田井 伸二 (岸和田産業)
辻 博規 (大体大浪商)	徳田 武蔵 (住吉商業)
中井 功 (履正社)	中川 俊哉 (清風南海)
中村 愛美 (伯 太)	仁木 秀雄 (かわち野)
浜本 慎吾 (日 新)	原田 克志 (山 田)
疋田 貴義 (大阪産業大附属)	広田 高雄 (大商学園)
藤井 翼 (枚 方)	守谷 静香 (難波支援)
吉藤 友香 (河 南)	

進行係 各高等学校テニス部顧問

大会日程

■ 予選

8月 9日 (火)	男女シングルス	} 各学校・ミズノスポーツプラザ舞洲
10日 (水)	男女シングルス	
11日 (木)	男女ダブルス	
12日 (金)	予備日	
13日 (土)	予備日	
14日 (日)	予備日	

■ 本戦

8月 16日 (火)	男子シングルス・女子シングルス	男子	MTP北村	女子	蜻蛉池公園
17日 (水)	男子ダブルス・女子ダブルス	男子	MTP北村	女子	蜻蛉池公園
18日 (木)	のこり・順位決定戦	男子	MTP北村	女子	蜻蛉池公園
19日 (金)	予備日	男女	MTP北村		

■ 3年生大会

8月 9日 (火)	男子シングルス	女子ダブルス	鶴見緑地	9時開始
10日 (水)	男子ダブルス	女子シングルス	鶴見緑地	9時開始
11日 (木)	のこり試合		鶴見緑地	9時開始
12日 (金)	予備日		鶴見緑地	9時開始

※予選は、雨天の場合予備日に順延としますが必ず会場で以後の日程を確認をすること。
本戦は、雨天の場合順延。

※ボールは会場で配布。控えに入った選手は本部よりボールを受け取る。
本戦に出場する選手は本戦会場で配布。(予選会場ではボールを受け取らないように)

■この大会の成績が、シングルスでベスト32、ダブルスでベスト16以上の選手(組)には
近畿大会出場の可能性があるので、選考会の日程などを確認すること。
今年度の割り当て 男女 シングルス20名 ダブルス9組

会場校へ

会場校は雨天などによる日程変更については、必ず解散前に高体連テニス部ホットライン
(090-7095-1471)に連絡すること。

会場校は、試合日ごとに結果を高体連ホットライン [houkoku@osaka-hs-tennis.com](mailto:hokoku@osaka-hs-tennis.com) まで連絡してください。

例 件名 男子シングルス結果
本文 BS15.1 田中 (箕面北)
BS16.16 山本 (池田東)
(ブロック番号・ドロー番号・選手名・学校名)
会場 堺北高校 中村 大輔



詳細報告は予選終了後、〒565-0802 吹田市青葉台南16-1

大阪府立吹田東高等学校 高体連テニス部 重松 一剛 宛へ送付

詳細報告：ドローに勝者とスコアを記入

※以上の報告がない場合、会場のコート提供ポイントは加算されない

大会注意

1. 試合開始と進行

- ・ 本戦は午前9時、予選は午前9時15分より試合を開始する。 (※)
- ・ 試合はオーダーオブプレーにより、原則としてドロ番号順に進行する
(前の試合が終了すれば、すぐに試合に入ること。5分以内に入らない場合は、失格することがある。)
ジャッジは、会場レフェリーが権限として行う。

2. 出席の届け出

- ・ 各会場とも試合開始時間の15分前(本戦 8時45分 予選9時)までに、本人が(ダブルスでは2人そろって)更衣の上、大会運営本部デスクに出席を届け出る。届いていない場合は、棄権と見なし失格する。

本戦は、顧問・学校職員あるいは学校長に認められた学校教職員と一緒に出席を届け出る。

- ・ 本戦に受け入れられたプレーヤーは、ウィズドロ(出場取り消し)またはノーショー(無断欠場)に関し、理由書を添えて、文書(FAX可)で主催者に通知しなければならない。
病気または怪我の場合は、ドクターの診断書を主催者に提出しなければならない。

※次の予選会場の出席・開始時間は異なります。注意すること。

- ・ 清滝スポーツヒルズ(太成学院高): 詳細は別紙案内を参照

男子シングルス 93, 94 ブロック (8月9日)	} → JR四條畷駅 8時15分発のバスに乗車 (試合開始 9時15分)
男子ダブルス 38, 39 ブロック (8月11日)	
男子ダブルス 38, 39 ブロック (8月11日)	

男子シングルス 95, 96 ブロック (8月9日)	} → JR四條畷駅 9時15分発のバスに乗車 (試合開始 10時15分)
男子ダブルス 40 ブロック (8月11日)	
男子ダブルス 40 ブロック (8月11日)	

3. 試合について

- ・ 服装は、JTA テニスルールブック 2022 の服装規定による。不適切なウェア(長ズボン、ロゴなど)は、更衣を求める。更衣しなければ、失格することがある。
- ・ 靴は必ずテニスシューズのこと。
- ・ コート内でのウォームアップはサービス4本とする。(会場レフェリーの指示に従うこと)
- ・ 各試合では審判を付けずに、セルフジャッジとする(会場レフェリーが、オーバールールする事がある)。
(コートの自分のサイドの判定は、プレイヤーが正しく行うこと。)
- ・ プレーは連続的に行われなければならない。MTOは筋ケイレンでは認められない。
- ・ 試合が終了すれば、勝者はすぐに結果を本部に報告すること。(5分以内に)
- ・ 時間の管理は、アンパイアおよび会場レフェリーが行う。
- ・ 不適切なジャッジは、会場レフェリーが権限としてオーバーコールする。
- ・ 一人が連続して試合をしなければならないときの休憩はレフェリーが考慮、判断する。
- ・ アウト、インの判定を巡って相手側コートへ行くことは認めない。(ローカルルール)
- ・ 試合中ラケットのガットが切れた場合、ラケットを交換してもいいし、そのまま最後まで試合を続行してもかまわない。(ストリングロゴは、禁止)

4. 持ち物とゴミについて

- ・ 持ち物は各自が責任を持って管理すること。大会会場の美化には最大限協力しなければならない。
- ・ ゴみは必ず各自で持ち帰ること。

5. その他

- ・ 試合開始後、試合に出場している学校や個人がコートを借りて練習することは禁止する。
- ・ 試合において不正があった場合、また、器物破損などの暴行を働いた場合はその生徒の所属する学校を対象に処分を行う。
- ・ レフェリーや会場の係りの指示・注意を守り、テニスプレーヤーにふさわしい行動をとること。
- ・ JTA テニスルールブックなどにより、日頃からルール・マナーの研鑽に努めること。